

都庁組織の在り方検討について

1 都政を取り巻く環境

- 東京の総人口は、2025年をピークに、以後減少する見通し
- 深刻化する少子高齢化
- アジア新興国の成長等による都市間競争の激化 など



- 東京2020大会の開催
- 急速に進展する国際化
- デジタル社会の到来 など

都政を取り巻く環境は大きく変化

2 今後の都庁組織の検討

◆ 組織の在り方検討

今後、ますます都政を取り巻く環境が変化していくことから、政策推進の基盤となる都庁組織について、「**新たな長期計画**」の検討状況を踏まえながら、その在り方を検討していく必要

激変する環境変化に対応しながら、持続可能な成長を続ける東京を支えるため、**東京2020大会後の組織再編を見据え、まずは組織全体の在り方について、今年度中にその方向性を示す。**

◆ 検討スケジュール

